

ノート 14.2 光延反応

光延反応は光延 (みつのぶ) 旺洋 (1934~2003, 青山学院大学) によって 1967 年に発表された反応で, キラルな第二級アルコールを立体反転したエステルに変換する. ジエチルアゾジカルボキシラート (DEAD) を重要な反応剤として用いる反応であり, 代表的な反応例を用いて, 提案されている反応機構を示す. まず, DEAD が Ph_3P と反応してリン反応剤となり, PBr_3 を用いる反応 (反応 14.8) と同様に反応している.

